

第12回 建設・産業小委員会（議事概要）

日 時 平成15年2月18日（火） AM10:00～AM11:11

場 所 JA久美浜支店

出席数 14人

傍聴者数 3人

主な議題

(1) 協議第1号 19-26 上水道等の取扱い(その2)(継続協議)

(2) 協議第2号 19-27 下水道等の取扱い(その2)(継続協議)

(3) 協議第3号 19-29 商工観光事業の取扱い(その7)

(4) 次回の議題について

・協定項目の協議について

(5) 次回の小委員会の予定について

議事経緯

副委員長あいさつ

会議の成立確認

委員長の選任について

峰山町及び久美浜町町会議員選挙に伴う委員の変更、またそれによる委員長の選任について

委員変更 峰山町 平井 渉委員 ⇨ 森 行雄委員
久美浜町 川戸 忍委員 ⇨ 清水 勇委員

委員長変更 久美浜町 川戸 忍委員 ⇨ 網野町 田茂井 誠司郎委員
副委員長変更 網野町 田茂井 誠司郎委員 ⇨ 久美浜町 清水 勇委員

議事

(1) 協議第1号 19-26 上水道等の取扱い(その2)・・・・・・・・継続協議

(2) 協議第2号 19-27 下水道等の取扱い(その2)・・・・・・・・継続協議

主な意見

委員 前回の小委員会での委員意見を踏まえて、部会の中ではどういう話になっているのか。

部会 小委員会の意見を受けて、上水道と簡易水道に分けて調整をする方向で検討中であるほか、定額料金設定地域の問題も工夫をしている。

- 委員 水道では、合併のメリットはないのか。広域的な管理で経済性が増すのか。住民は行政コストの削減を望んでいる。
- 部会 広域的な観点から、簡易水道の統合などでの設備整備により、維持管理が楽になるといった経済性が考えられるほか、町境がなくなることで、水源不足の地域に、配水管の整備等により豊富な地域から供給できるといった、広域的な考え方ができる。
- 委員 例えば、合併してから五ヵ年でどう変わっていくのか。住民の暮らしを守り、サービスを低下させないといったことが合併の趣旨ではないか。
- 部会 収支のバランスからいくと、低料金にして不安定な経営となると、管理面に影響が出ると考える。今後は、北部では遅れている集中管理の体制を整備し、維持管理面においてスピーディな対応ができることがサービス向上と考える。
- 委員 独立採算制と言われる水道の各会計別を示していただくと、料金体系が把握しやすいと考える。
- 委員 合併の議論は、水道料金だけを議論するのは内容が違うと考える。料金は安いにこしたことはないが、基本的な問題は将来のこと、今後の水道事業ではないか。料金設定においては、各町のこれまでの取り組みの違いがあり、六町の平均値では不適切と考える。六町の現在の料金を白紙にして、一般財源で補てんして安くするのか、企業感覚を取り入れたバランスをとった料金とするのか、新たな料金設定を考えればよい。しかし、それが高くなるのか安くなるのかはわからないが、新しく考えることにより現在の料金について、何故、高かったのか安かったのかがわかれば、新料金に対しても理解が得られるのではと考える。
- 委員 住民にとってサービスは高く、料金は安くというのが合併の一番の目的であろうが、今まで運営形態の違っていたものを一つにしていこうとするなら、合併に対するメリット、デメリットだけで判断するわけにはいかない。短期的にはメリットはないが、長期的にはメリットが出てくるといった観点も必要。現状のデータをきっちりと把握する中で、あるべき方向、姿を議論すべき。単に水道会計だけをとりて合併自体を論ずるのはいかがなものかと考える。
- 委員 水道の問題は非常に大切であり、別に審議会を設けるぐらいのつもりで、時間をかけてやっていただきたい。
- 委員長 水道のように、各町料金に差があり調整困難な問題は、現況や過去の歴史を踏まえ、将来の新市のあるべき姿の構築に向け、十分納得のできる形で小委員会の結論を出すべく継続協議とする。

(3) 協議第3号 19-29 商工観光事業の取扱い(その7)・・・確認

主な意見

- 委員 町内に取扱店を設け、手数料を補助している温泉の入浴回数券事業については、新市全域に広げるという調整だが、新市になれば料金を統一し、六町内どこでも利用できる共通券という形を考えていったらどうか。

- 部 会 部会では、それぞれの施設でサービスが違うことから料金の差異はしかたがないという意見だが、共通券については検討中である。
- 委 員 以前、町有施設の管理運営については、合併時までには検討する必要があるといった意見があったが、第3セクターなどの取扱いはどの小委員会になるのか。
- 事務局 第3セクターとしてのとらえ方はしていないが、出資金については協定項目上「財産及び債務の取扱い」ということになり、総務・企画・議会小委員会での取扱いとなる。また、設置条例で使用料、手数料を定めている施設については、各小委員会の議題になる。
- 委 員 久美浜町は、経営不振ということで、第3セクターの展望レストランを閉鎖するなどいち早く対応されている。そういったことを、小委員会で議論できるようにはならないか。
- 委員長 建設・産業小委員会に係わる町有施設について、委託されている部分及び第3セクターについて議論できるよう取り計らわれないか。
- 事務局 検討する。

(4) 次回の議題について

協定項目の協議について

(5) 次回の小委員会の日程

第13回建設産業小委員会

日 時 平成15年3月11日(火)午前9時30分から

場 所 あみの図書館

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局

(速報のため、事後修正の可能性あり)